

## 訂正

2004年9月(第97巻9号)のEUREKAに一部紛らわしい表現がありました。訂正します。ハッブル宇宙望遠鏡の長時間露光(HUDF)のデータについて、516頁右段4行目では「写っている1万個近い天体の $z$ は7~12がほとんどである」と書きましたが、これは「 $z$ が7~12のものが含まれている」が正しい。また、517頁左段2行目では「それらは矮小銀河らしい」と書きましたが、「小さな銀河」という意味です。

(村上敏夫)

2004年10月号(第97巻10号)の表記に一部誤りがありました。571頁で勝川行雄氏の所属が「Sola-B推進室」となっていますが、これは「Solar-B推進室」の誤りです。お詫びして訂正致します。

(天文月報編集委員会)

## 星 空 市 場

## 日本天文学会の目的

学会定款第4条に「本会は、天文学の進歩及び普及を目的とする」とある。しかし、この文言は日本語としてどうもしっくりしない。そこで「岩波 国語辞典」第5版(1994)を見ると、

【進歩】〔名・ス自〕次第によい方、望ましい方へ進み変わって行くこと。

とある。第2括弧内は「名詞。これに〈する〉を付けた〈進歩する〉は自動詞である」ことを示す。これでしっくりしないわけが分かった。「進歩」は自動詞的な名詞なのである。「天文学が進歩する」とは言っても「天文学を進歩する」とは言わない。類語の「発展」「発達」「興隆」「向上」などはすべて自動詞的である。ただし「振興」「増進」は自動詞的とともに他動詞的にも

使われる。他動詞的に使われる名詞には「促進」「助長」「推進」があるが、私には

【推進】〔名・ス他〕前におしすすめること。物事がはかどるようにすること。

が第4条に最もふさわしいように思う。英語では progress, advancement, development, より promotion がぴったりくる。なお「普及」の方は

【普及】〔名・ス自他〕広く一般に行き渡ること行き渡らせること。

であるから問題ない。結局、第4条の文言は『本会は、天文学の推進及び普及を目的とする』のがよいと思う。会員諸兄のご批判を仰ぎたい。

佐藤明達(東京都)

編集委員 土橋一仁(編集長), 上田暁俊, 大石奈緒子, 太田耕司, 亀野誠二, 濤崎智佳, 藤田 裕, 洞口俊博, 増田 智  
平成16年10月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会  
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社  
定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会  
Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595  
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

©社団法人日本天文学会 2004年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)